

防災情報の伝達手段を充実化！
～中津市防災ポータルサイトの開設・プッシュ通知機能付防災アプリをリリース～

1 背景

災害から身を守るためには市民それぞれが正確な情報を様々な手段で取得することが重要となります。そこで、中津市に関する防災・災害情報を取りまとめた新たな情報伝達手段を構築しました。（平成29年度予算額 6,877千円（開発費・維持費込み））

2 概要

平成29年6月1日から、中津市が発令する避難情報、避難所の開設状況など防災に関する情報並びに気象情報、河川監視カメラ映像等を一つにまとめた「中津市防災ポータルサイト」を開設します。

また、「専用アプリ」をリリースし、中津市が運営しているケーブルテレビ^(注)の自主放送チャンネルで「データ放送」を開始します。これらは、防災ポータルサイトの情報のほか、市からのお知らせや地域イベントなどの生活に役立つ情報も発信します。

(注) 中津市が運営しているケーブルテレビの対象区域は、市内のうち三光、本耶馬溪町、耶馬溪町及び山国町の地域です。

(1) 中津市防災ポータルサイト

①運用開始日時

平成29年6月1日（木曜日）午前9時

②配信する情報

気象に関する警報、緊急情報、防災危機管理課からの防災情報、防災に関する啓発動画、国・県の河川監視カメラの映像など

③中津市防災ポータルへの接続方法（次の4つの方法のいずれかで接続）

- ・検索サイトで「中津市防災ポータル」を検索
- ・URL入力 <http://nakatsu-bosai.jp/>
- ・市のホームページで「中津市防災ポータルサイト」のバナーをクリック
- ・QRコードによる接続



(2) 専用アプリのリリース・ケーブルテレビのデータ放送の配信

①運用開始日

平成29年6月1日（木曜日）

②配信する情報及び内容

- ・気象に関する警報、災害情報、河川監視カメラの映像
- ・生活情報として中津市からのお知らせ、地域情報など

③情報の入手方法

- ・専用アプリ（アプリの名称「なかつ防災アプリ」）をスマートフォン等にダウンロードし起動
- ・ケーブルテレビの自主放送チャンネルのデータ放送（リモコンのdボタンを押す）

3 大きな特長

(1) スマートフォン対応のプッシュ型による避難勧告等の通知機能を付加

気象情報等の警報に関する情報は、プッシュ通知機能によりアプリを起動しなくても内容が自動で表示されます。また、スマートフォン等の位置情報データを元に、利用者の現在地から最も近い避難所を検索する機能を装備しています。なお、災害によって開設している避難所が異なる場合がありますので、事前になかつ防災アプリ内の避難所開設情報を必ず確認していただく必要があります。

(2) 緊急強制表示機能を使用してのデータ放送の自動切換え

ケーブルテレビについては、緊急強制表示機能を使用し、データ放送への自動切換えが行われます（自主放送チャンネル視聴時に限ります。）。

4 期待する効果

中津市ではこれまでも、有線や無線を使った放送をはじめ、なかつメールやSNSを利用した災害情報の配信、FMラジオへの割り込み放送等を行ってきました。

今回の伝達手段の強化により、関係機関や住民等に対し、さらに、防災あるいは災害に関する情報の迅速な提供ができるようになり、安心づくり・災害に強いまちづくりの実現が期待できます。

■ 問合せ先

企画観光部情報管理課 今泉・稲益

(0979-22-1111 内線 610)

総務部防災危機管理課 鳴（なる）・近藤

(0979-22-1111 内線 271)

防災ポータルサイト・行政情報提供サービス



防災ポータルサイト

パソコン・スマホ・タブレットを使用し情報を入手

プル型



行政情報提供サービス

テレビのデータ放送を利用した情報提供

アプリを利用した情報提供

TVのデータ放送により情報を入手



プッシュ型



スマホ等へ情報を配信

